

様式第6号(第2条,第4条関係)

建築物仕様書

1	建築物の種別	(1) 新築 (2) 改築 (3) 増築 (4) 移転					
2	敷地面積	m <sup>2</sup> (A)					
3	建築面積	申請部分	申請外の部分	合計			
		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup> (B)			
4	建ぺい率 (B)/(A)						
5	建築物の高さ(最高の棟高)	m					
6	後退距離	道路から m		隣地境界から m			
7	建築物の用途						
8	建築物の構造等	構造	階数	屋根		外壁	
				葺材	色彩	壁材	色彩

(注) 1 1については該当欄を○で囲むこと。

2 「後退距離」欄には,その最短部分の距離を記入すること。

様式第7号(第2条,第4条関係)

工 作 物 仕 様 書

1 工 作 物 の 種 別	(1) 地上工作物 (2) 地下工作物		
	(1) 新 築 (2) 改 築 (3) 増 築 (4) 移 転		
	(1) 仮設でないもの (2) 仮 設		
2 工 作 物 の 場 所	(1) 建築物敷地内 (2) 建築物敷地外		
3 工 作 物 の 種 類			
4 平 面 投 影 積	申 請 部 分	申請以外の部分	合 計
	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
5 高 さ	m		
6 用 途			
7 色 彩			
8 構 造			
9 工 作 物 の 最 小 土 か ぶり 厚 ( 地 下 工 作 物 の 場 合 の み 記 入 )			
10 設 置 期 間 ( 仮 設 工 作 物 の 場 合 の み 記 入 )	年 月 日 から 年 月 日 まで		

(注) 1及び2については,該当欄を○で囲むこと。

様式第8号(第2条,第4条関係)

仮設の建築物仕様書

1 建築物の種別	(1) 新築 (2) 改築 (3) 増築 (4) 移転					
2 建築面積	申請部分		申請以外の部分		合計	
	m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>	
3 最高の棟高	m					
4 建築物の用途						
5 建築物の構造等	構造	階数	屋根		外壁	
			葺材	色彩	壁材	色彩
6 設置期間	年 月 日から			年 月 日まで		

(注) 1については該当欄を○で囲むこと。

様式第9号(第2条,第4条関係)

地下に設ける建築物仕様書

1 建築物の種類	(1) 新築 (2) 改築 (3) 増築 (4) 移転		
2 敷地面積	m <sup>2</sup>		
3 地下占用積	申請部分	申請以外の部分	合計
	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
4 建築物の最小土かぶり量	m		
5 構造			

(注) 1については該当欄を○で囲むこと。

様式第10号(第2条,第4条関係)

宅地の造成等,土石類の採取又は水面の埋立て若しくは干拓仕様書

宅地の造成等	1 行為の種類	(1) 宅地の造成 (2)土地の開墾 (3) その他( )	
	2 行為場所	(1) 建築物敷地内 (2) 建築物敷地外	
	3 行為面積	m <sup>2</sup> (A)	
	4 隣接地の現況		
	5 移動土量	切土	m <sup>3</sup>
		盛土	m <sup>3</sup>
		客土	m <sup>3</sup>
		その他( )	m <sup>3</sup>
	6 生ずる法面の最高値	m	
	7 緑化面積	m <sup>2</sup> (B)	
8 緑地率 (B) / (A)	%		
9 跡地の処理方法			
土石の類の採取	1 採取土石類の種類		
	2 採取区域面積	m <sup>2</sup>	
	3 採取量	m <sup>3</sup>	
	4 隣接地の現況		
	5 採取方法	(1) 横抗掘 (2) たて抗掘 (3) 斜抗掘 (4) その他( )	
	6 跡地の処理方法		
水面の埋立て又は干拓	1 水面面積	m <sup>2</sup>	
	2 埋立て(又は干拓)面積	m <sup>2</sup>	
	3 隣接地の現況		
	4 工事方法		
	5 跡地の処理方法		

- (注) 1 1, 2及び 5については,該当番号を で囲むこと。  
 2 4, 4及び 3の「隣接地の現況」欄には,林地,伐採跡地,草生地等の別,立木竹,建築物その他の工作物等の有無を記入すること。  
 3 5の「移動土量」欄については,切土,盛土又は客土に該当しない場合は,「その他」欄に「掘さく,搬出」等,具体的に記入すること。  
 4 9, 6及び 5の「跡地の処理方法」欄には,裸地,砂利舗装,埋戻し等のほか,法面についても芝付け,コンクリートブロック擁壁,放置等具体的に記入すること。

様式第 1 1 号(第 2 条, 第 4 条関係)

木竹の伐採仕様書

森 林 地 内 の 伐 採		1 林 相	(1) 針 葉 樹 林 (2) 広 葉 樹 林 (3) 針広混交樹林(占領面積比 針 : 広) (4) 竹 林
		2 林 齡 又 は 林 齡 範 囲	
		3 隣 接 地 の 現 状	
		4 伐 採 区 域 面 積	m <sup>2</sup>
		5 伐 採 量	本
		6 伐 採 方 法	(1) 皆 伐 (2) 択 伐(択伐率 %)
		7 伐 採 主 要 樹 種	
		8 伐 採 跡 地 の 処 理 方 法	
森 林 地 外 の 伐 採	1 集 団 を な す 立 木 竹 の 場 合	1 隣 接 地 の 現 況	
		2 伐 採 区 域 面 積	m <sup>2</sup>
		3 伐 採 量	本
		4 伐 採 方 法	(1) 皆 伐 (2) 択 伐(択伐率 %)
		5 伐 採 主 要 樹 種	
		6 伐 採 跡 地 の 処 理 方 法	
	2 独 立 木 の 場 合	1 隣 接 地 の 現 況	
		2 樹 種 名	
		3 樹 齡	約 年
		4 樹 高	m
		5 目 通 り 直 径	m
		6 数 量	本

(注) 1, 6及び 1 4については, 該当番号を○で囲むこと。

様式第12号(第2条,第4条関係)

建築物等の色彩の変更仕様書

1 変更するものの種類	
2 現在の色彩	
3 変更後の色彩	
4 変更場所の地盤面からの高さ	mから m
5 変更面積	
6 変更のために用いる材料 又は塗料の種類	

(注) 「変更するものの種類」の欄には、建築物、工作物等の別及び屋根、壁面、煙突、門、塀、橋、鉄塔等の別を記入すること。

様式第13号(第2条,第4条関係)

屋外における土石,廃棄物又は再生資源のたい積仕様書

1 たい積物の種類	
2 敷地面積	m <sup>2</sup>
3 たい積を行う土地の面積	m <sup>2</sup>
4 たい積物の高さ	m
5 たい積の目的	
6 隣接地の現況	
7 跡地の処理方法	

(注) 1 「隣接地の現況」欄には,隣地,伐採跡地,草生地等の別,立木竹,建築物その他の工作物等の有無を記入すること。

2 「跡地の処理方法」欄には,裸地,砂利舗装,埋戻し等具体的に記入すること。